

## 苫小牧市 I T リテラシー向上業務ヒアリング実施要領及び評価基準

### 1 審査

#### (1) 選定委員会の設置

ヒアリング、企画提案書及び提案価格の評価は、苫小牧市 I T リテラシー向上業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

### 2 評価及び選定

一次評価及び二次評価を実施する。なお、提案者が 3 者以下の場合は二次評価のみ実施する。

#### (1) 一次評価（書類審査）の実施

提出された企画提案書の内容により、選定委員会において一次評価（書類審査）を実施する。一次評価（書類審査）は「(3) 評価基準」の各項目に基づき、採点するものとし、二次評価（ヒアリング）に当該評価結果を引き継がないものとする。

なお、提案者が 4 者以上あった場合には、一次評価（書類審査）の結果に基づき、二次評価（ヒアリング）を実施する 3 者を選定することができるものとする。この場合、一次評価（書類審査）の実施後、速やかにすべての提案者に対し、評価結果を通知する。

#### (2) 二次評価（ヒアリング）の実施

(ア) ヒアリングは、令和 6 年 7 月 10 日（水）から 7 月 19 日（金）までの期間に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

(イ) ヒアリングは、1 者ずつの呼び込み方式とし、1 者の持ち時間は 40 分以内とする。

（提案説明 20 分、質疑応答 20 分を予定）

(ウ) ヒアリングは、一般非公開とする。

(エ) ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

(オ) ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

(カ) ヒアリングの説明者は補助者を含めて 3 名までとする。

(キ) 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

(ク) 選定委員会の委員が、評価採点を行う。

#### (3) 評価基準（着眼点）

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

##### (ア) 業務への考え方及び理解度 【10 点】

- ・業務の目的、条件及び内容を的確に反映した提案内容になっているか。
- ・ I T リテラシー向上に対する課題など必要な知識を有しているか。

##### (イ) 業務実施体制 【30 点】

- ・業務監督者、業務担当者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか。
- ・業務監督者等から業務従事者への指導やフォローアップ体制は十分か。
- ・本市と十分に連絡調整や報告を行うことができる体制にあるか。

(㊦) 業務実績 【10点】

- ・本業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その実施内容が本業務に有効であるか。

(㊧) 業務実施内容 【40点】

- ・参加者が理解しやすい講演会・体験会の実施が可能であるか。
- ・参加者の質問や相談が可能な知識を有し、適切な助言や支援を行うことができるか。
- ・参加者や本市の意見を積極的に取り入れ、本業務の有効性をより高める姿勢があるか。
- ・提案者のノウハウや知識・経験を生かした創意工夫がなされているか。

(㊨) 見積価格 【10点】

### 3 結果通知

苫小牧市ITリテラシー向上業務に関する公募型プロポーザル実施要領「15 結果の通知・公表」  
のとおり